

3年学年だより

根上中学校第3学年 学年通信
令和元年5月20日(月)
No.12

～ 修学旅行 P a r t 3 ～

「修学旅行を終えて」

修学旅行で学んだことや頑張ったことが四つあります。

一つ目は、集団行動の意識を持つことです。修学旅行では電車やバスに乗ることが多いので、団体で行動することが大事だと思います。だから体育で勉強した集団行動を頑張れたのは良かったと思います。また、京都で班のメンバーとはぐれないことも集団行動の一つとして、実際にすることもできたので良かったです。

二つ目は、時間を守ることです。当たり前なことほど難しいと感じました。時間を守ることではたけれど、本番では簡単にいきませんでした。京都ではバスが見つからずに、タクシーで東本願寺に行ったので、その面でも時間ギリギリでした。でも大阪では集合時間は守れたので大丈夫でした。時間を守るとは、これから大事なので続けていきたいと思いました。

三つ目は、メリハリをつけることです。広島は学ぶ・大阪は楽しむ・京都は学ぶの三つの切り替えが重要でした。

四つ目は、コミュニケーションを取ることです。自分は人と会話するのが苦手で、人前に立つのが嫌いでしたが、京都の自主研修で観光地を回るとき、やりとりが沢山ある中で頑張って話し合いに参加することができました。

これらのことはこれからも高校に行くとき等に大事なので頑張っていきたいです。



「忘れられない思い出」

修学旅行では沢山の良い思い出ができた。最終日の京都自主プランで、僕たちの班は清水寺・伏見稲荷・昼食・西本願寺に行く予定だったが、ホテルから清水寺に行くバスが遅れてしまい、西本願寺にはその分の時間が足りず、行くことができなかった。それでも、その他にはトラブルやハプニングは無かったので、楽しむことができた。

特に良かったと思うことは、伏見稲荷大社だ。千本鳥居が有名で、とても迫力があり素晴らしかったが、その他にも本殿や楼門も千本鳥居に負けないくらい素晴らしく、沢山の魅力がある神社だと思った。

「最初で最後の修学旅行」

二日目は待ちに待った USJ。私は初めて来たので、ずっと心がワクワクしていました。私は同じ部活動の人達と回りました。チームスポーツはチームワークが命。今回高めた友情を活かして、春季・ブロック大会・北信越と勝ち進んで行けるように頑張りたいです。



「修学旅行で学んだこと」

修学旅行で行った三カ所で、私はたくさんのことを学んだと思います。京都ではスローガンの「出会った人への感謝の気持ちを持って、京都の歴史や魅力を体感しよう」を達成できたと思います。理由は、係の仕事をしっかりし、京都の有名な建物や歴史を知ることができたし、自分の目を見て建物の大きさなどの細かいところまでしっかり見学でき、道に迷った時は人に聞いたり、お店を出る時には「ありがとうございました」と感謝の気持ちを伝えることができたからです。

「最高の思い出」

私はこの三日間でたくさんを経験した。最初は不安な気持ちもあったけれど、終わってみると最高の三日間だったなと、心の底から感じた。

京都は多くの外国人で賑わっていた。私は人混みが嫌いで、しかも暑かったのととても疲れた。でも京都の日本らしさや歴史を感じられたし、外国人に人気な理由も分かった気がした。また、班で一人が体調不良になり、時間も遅れてどうなるのかな？と思ったけれど、自分も含めて班全員がその一人を気遣って荷物を全て持ってあげたり、歩くスピードを合わせてゆっくり歩いたりすることができた。一番最初の見学地の伏見稲荷大社で、たった一枚の「六人の集合写真」を撮れたことが本当に嬉しかったし、時間が遅れていても誰一人文句を言わず、一人のために思いやるみんなの心が、とても温かく感じた。京都について学ぶことは勿論、友達を思いやる優しさについても、学ぶことができた一日だった。

この三日間を通して、学ぶことも多くあり、その中にも楽しむ時は全力で楽しむというメリハリをつけながら過ごすことができた。ここで学んだことをこれからの生活にも活かして行きたいし、一生の思い出として心に残しておきたい。

「修学旅行を終えて」

自主プランに行く前から京都はすごく楽しみにしていました。実際に行ってみると、お寺とか神社が考えていたよりもすごく大きくてびっくりしました。

二条城は、家に帰って調べてみると、江戸幕府初代で有名なあの徳川家康が天皇の住む京都御所の守護と将軍上洛の際の宿泊所とするための建てられたものらしいです。また、3代将軍の家光の時代、後水尾天皇行幸のために城内は大規模な改修が行われ、二の丸御殿にも狩野探幽の障壁画などが数多く加えられたそうです。慶応3年には15代将軍の慶喜が二の丸御殿の大広間で大政奉還の意思を表明したことで有名だと分かりました。時代は違うけれど、これまでの徳川将軍が、僕が修学旅行で行った二条城に実際にいたということを考えると、とても面白かったです。

この三日間の修学旅行を通して、広島では戦争に対する恐怖感も体験したが、そのことによって平和な世界になるように、僕たちが努力しなければいけないと思った。USJでは、友達と限りある中学校生活で、素晴らしい時間を過ごせたと、京都では、京都の歴史を味わうことができるととても貴重な体験ができました。

